A13南　脳神経内科、診療内科、小児（呼吸器系）

【部署の特徴】

【脳神経内科】

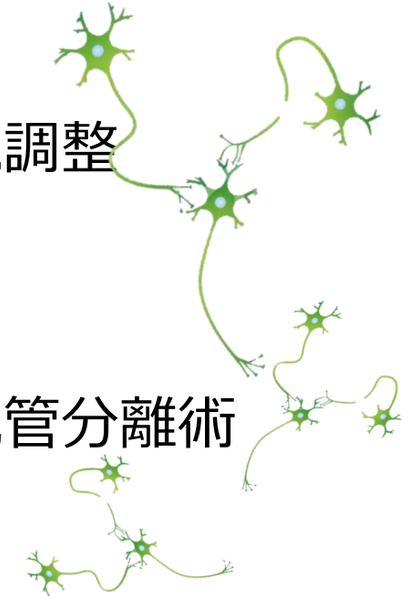
脳や脊髄、神経、筋肉の病気の患者さんの病状評価、診断、治療、療養環境調整

【心療内科】

神経性食欲不振症などの患者さんの生活習慣の改善や療養環境調整

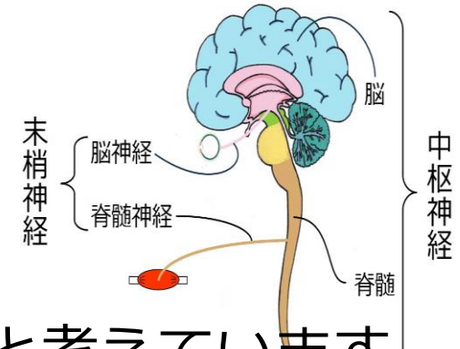
【小児（呼吸器系）】

大人の年齢になった小児外科の患者さんの栄養経路（胃瘻）の造設、食道気管分離術



【アピールポイント】

脳神経内科は難治性で進行性の疾患が多く、徐々に体が動かし難くなり、生活自立度が下がっていく患者さんがほとんどです。意思決定支援、日常生活の援助、人工呼吸器を装着した患者の退院支援など、チーム一丸となり取り組んでいます。



【皆さんへのメッセージ】

A13南には看護がいっぱいあります。

皆さんが学んできた看護が実践の場で活かせるように支援していきたいと考えています。

The University of Tokyo Hospital